南予教育事務所　地域教育推進課社会教育グループ通信　NO.76（2026.6.18）

つながり

「令和８年度第１回　南予地区地域学校協働活動推進員等情報交換会」

６月 10 日（水）に「令和８年度第１回 南予地区地域学校協働活動推進員等情報交換会」をオンラインで開催しました。南予管内の地域学校協働活動推進員等（地域コーディネーターを含む）及び地域学校協働活動関係者の方を対象にして、活動の拡充や連携・ネットワーク形成を図ることを目的として実施しました。

情報提供

講師　愛媛県ＣＳアドバイザー　西村　久仁夫　氏

前半は、県ＣＳアドバイザーの西村久仁夫氏を講師に迎え、情報提供をいただきました。「なぜ今、地域学校協働活動が必要なのか」などについて、具体的な事例や推進員の役割にもふれながら、分かりやすく伝えていただきました。

〈参加者の声〉
- ○　地域学校協働活動が求められている背景や、これからさらに何が求められているかが理解できました。
- ○　初めて知る内容もあり、改めて自分の立場を知り直すことができました。
- ○　最新情報を知ることができました。

情報交換

後半は、グループに分かれて情報交換を行いました。それぞれの立場で現在取り組んでいることや、その中での悩みなどを互いに伝え合い、充実した時間になりました。

〈参加者の声〉
- ○　市町の状況を知ることで、地元についての現在地が明確になりました。
- ○　グループの話に西村先生が入ってきていただいた機会に、コーディネーターとして、学校ではなかなか企画運営することは難しいことを相談しました。先生からもアドバイスをいただいたが、他のコーディネーターさんからも、いつでも情報提供できるよう、引き出しを増やしておくことがいいのでは、とのアドバイスもあり、大変参考になりました。
- ○　推進員やコーディネーターは、各地域で基本的には学校の要望に応じて働いておられる様子でしたが、より地域との関わりが期待されていることを知れました。

西村先生は、最後の総評の際、「皆さん、仕事は楽しいですか？やりがいはありますか？悩みはありませんか？」「推進員やコーディネーターは、なくてはならない仕事です。困ったら、ここにいる仲間を頼ってください」と言われました。参加者の皆様にとってこの情報交換会が、これからの活力になり、仲間との出会い、悩みの解決につながっていたら幸いです。